BMW/MINI純正部品・アクセサリ。
取付説明書。

ヘッドライト・プロテクション・フィルム

対象モデル・適合部品

右記のQRコードまたはURLより「適合リスト」をご確認ください。

※適合リストはアーカイブせず常に最新の情報をご参照ください。

BMW
https://bmw.co.jp/list-headlightfilm

MINI
https://mini.jp/list-headlightfilm

取付作業参考時間

約 45 分（左右同時装着時）

※施工にあたっては別途、施工用ツール、施工液等が必要です。　※モデルによって施工時間、難易度は異なります。

重要な注意事項

この取付説明書は、第一にBMW/MINI販売組織ならびにBMW/MINI公認のサービス業者用に作成されています。
この取付説明書は、いずれの場合でもBMW/MINI車両について教育・訓練を受け、適切な専門知識を身につけた技術スタッフを対象としています。
どの作業でも最新のBMW/MINI修理マニュアル、回路図、メンテナンスハンドブックと作業指示書を参照し、合理的な順序で規定の工具（特殊工具）を用い、有効な安全規定を遵守してください。

▷ 紫外線照射などの外的要因によって、フィルムの色合いが変化する場合があります。
BMW/MINIは、フィルムが部分的に損傷した場合でも、フィルム全体を交換されることをお勧めします。◀

ピクトグラム

⚠ 危険に注意を促す注記を表しています。

▷ 特殊な内容に注意を促す注記を表しています。

◀ 注意事項またはヒントのテキストの終了を表します。

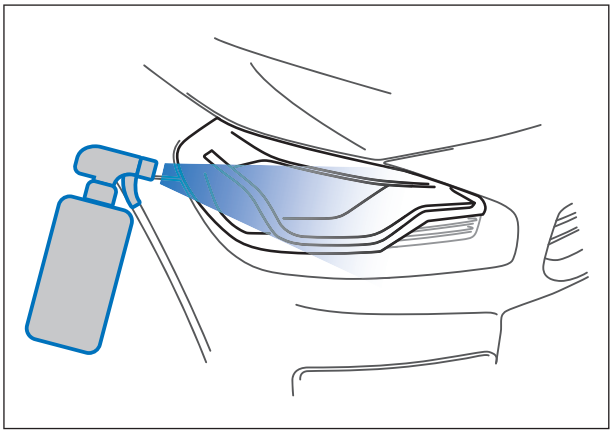
取付時の注意

– 施工前に、ヘッドライト表面のキズ、ひび割れ、欠け、汚れ、油分、ケミカル剤の残りなどがないか確認してください。
異常がある場合は施工しないでください。
– ヘッドライト表面に汚れや油分、ワックス、コーティング剤などが残っていると、密着不良や浮き、剥がれの原因となります。
施工前に十分な洗浄・脱脂を行ってください。
– フィルム貼付時は、ヘッドライト形状に合わせて位置を確認しながら施工してください。
無理な引っ張りや過度な伸ばしは、変形や浮きの原因となります。
– 施工直後に水泡が見られる場合がありますが、水分によるものは時間の経過とともに目立たなくなる場合があります。
ただし、空気は自然には抜けませんので、施工時に丁寧に押し出してください。
– ヒートガンを使用する際は、一点に集中して熱を当てないでください。フィルムの縮み、変形、溶解の原因となります。
施工後は、フィルムの浮き、ズレ、シワ、気泡、端部の密着状態を確認してください。

必要な特別・特殊工具

	1.XPEL スキージー(1.5インチ) 8330 5BB55E6 高品質で耐久性に優れたシリコン製のスキージーです。 サイズ: 1.5インチ(約3.8cm)幅。 重さ:20g	施工に必須です。 使いやすいサイズを 使い分けると便利です。
	2.XPEL スキージー(4インチ) 8330 5BB55E8 高品質で耐久性に優れたシリコン製のスキージーです。 サイズ: 約10cm x 7cm(4インチ x 3インチ) 重さ:20g	
	3.フエルト付きスキージー 8330 5BB55E9 下底約9㎝の台形型。プラスチック製フエルト付き マグネット内臓で金属部にくっつけることが可能です。 重さ:20g	ビギナー向け
	4.XPEL PPF Picks(4インチ) 8330 5BB55F0 フィルムに触ることなく、フィルムの操作やごみの除去に便利なツールです。 長さ:19㎝ 重さ:20g	あると便利です。

BMWヘッドライト・プロテクション・フィルム取付手順



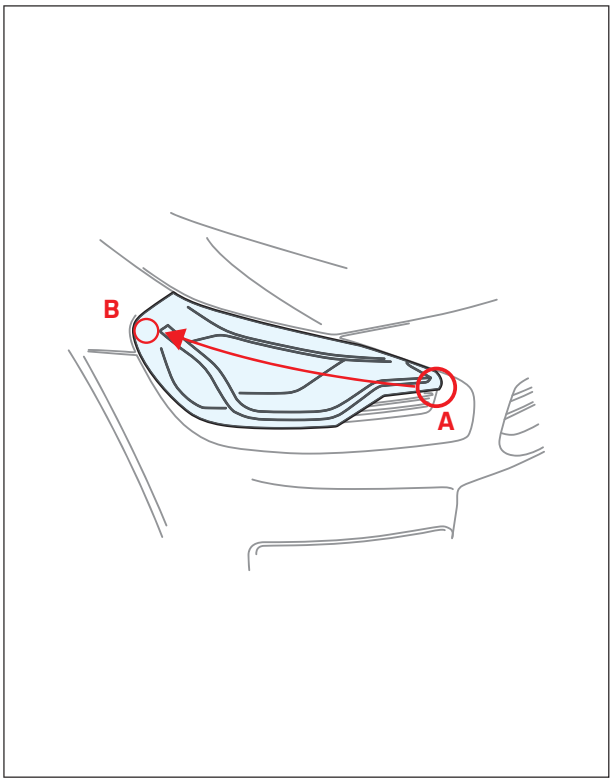
1. 洗浄・下地処理

施工前にヘッドライト表面をしっかり洗浄し、脱脂を行います。

IPA混合液（洗浄用アルコール）をペーパータオルに吹き付け、
ヘッドライト表面を丁寧に拭き取ってください。

特にエッジ部分は、浮きや剥がれの原因になりやすいため、
念入りに下地処理を行ってください。

▷ 作業は、直射日光を避け、ホコリやチリの少ない場所で行ってください。
室内温度は20～25℃程度を目安とします。◀



2. フィルム施工

ヘッドライト表面とフィルムの粘着面にブースター希釈のゲルを
吹き付け、フィルムをヘッドライトに乗せます。

全体の位置を確認しながら、先端側から位置を合わせます。

位置が決まったら、IPA混合液（洗浄用アルコール）を吹き付けて施工液
（リキッドを混合したゲル）を流し、フィルムを固定してください。

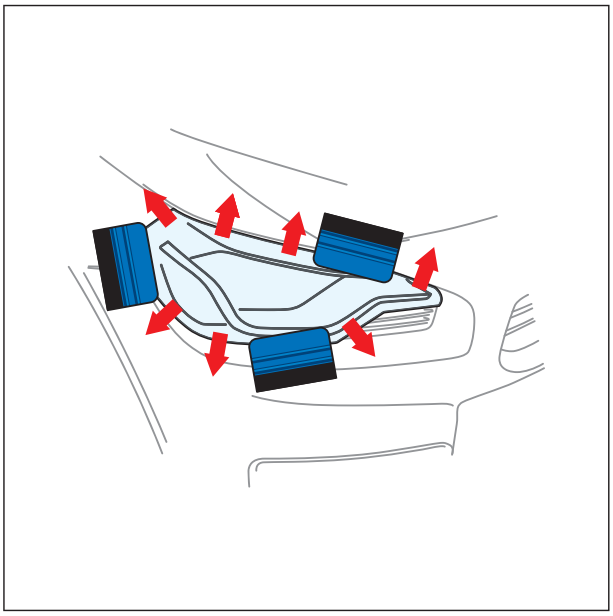
図Aの位置からスキージー図Bの位置まで引っ張り、図B付近を
貼り付けてください。

▷ フィルムが硬く感じる場合は、暖かい室内等でフィルムを
温めてから貼り付けてください。◀

▷ 必ず糊の付いた面を車両に貼り付けてください。◀

▷ 貼り直す際は、手順1からやり直してください。◀

▷ フィルムが硬い場合、伸ばしにくい場合等はスチーマーで
フィルムを温めながら伸ばしてください。◀



3. 水分除去・乾燥

中央から外側に向けてスキージーを使用し、フィルムとヘッドライト
の間に残った、IPA混合液（洗浄用アルコール）や施工液（リキッドを
混合したゲル）、水分をかき出しながら圧着してください。

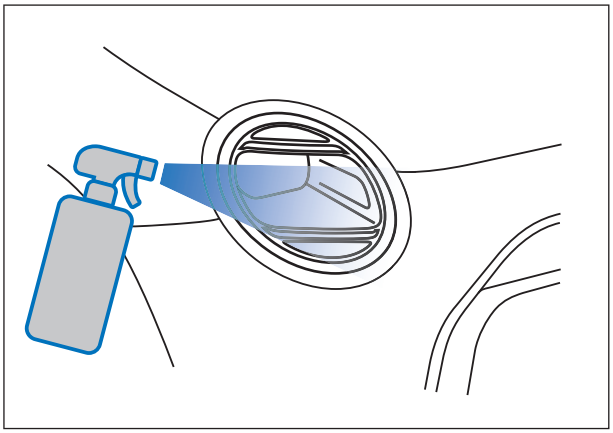
施工液の抜き漏れがないよう、上下のライン、エッジ部分まで丁寧に
確認してください。

乾いたマイクロファイバー・タオル等で全体をやさしく拭き取り、
施工液の抜き漏れ、ゴミの混入、気泡、浮き、エッジ部分の水分残りが
ないか確認してください。

ヒートガンを常に動かしながらフィルムのエッジ全体に熱を加え、
浮きや水分残りがないよう、やさしく押さえて密着させてください。

▷ 施工後は、室内で十分に乾燥させてください。
貼り付け後はフィルムの縁が剥がれる恐れがあるため、
48時間は洗車や水に濡れる状況を避けてください。◀

MINIヘッドライト・プロテクション・フィルム取付手順



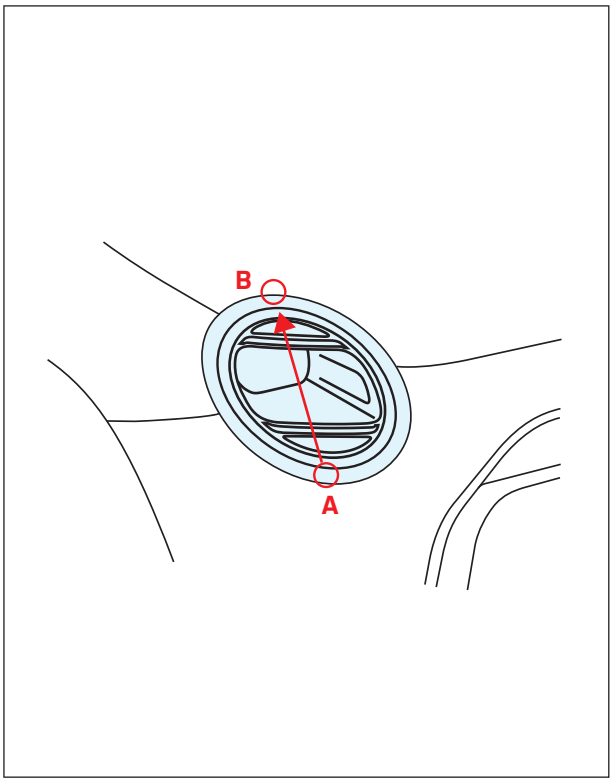
1. 洗浄・下地処理

施工前にヘッドライト表面をしっかり洗浄し、脱脂を行います。

IPA混合液（洗浄用アルコール）をペーパータオルに吹き付け、ヘッドライト表面を丁寧に拭き取ってください。

特にエッジ部分は、浮きや剥がれの原因になりやすいため、念入りに下地処理を行ってください。

▷ 作業は、直射日光を避け、ホコリやチリの少ない場所で行ってください。室内温度は20～25℃程度を目安とします。◀



2. フィルム施工

ヘッドライト表面とフィルムの粘着面に施工液（ブースターを混合したゲル）を塗布し、フィルムをヘッドライトに乗せます。

全体の位置を確認しながら、まず下側（A）を固定し、下側が止まっていることを確認してから上側（B）へ引っ張ります。その際、左右の位置を確認しながら位置を合わせてください。

位置が決まったら、IPA混合液（洗浄用アルコール）を吹き付けて施工液（リキッドを混合したゲル）を流し、フィルムを固定してください。

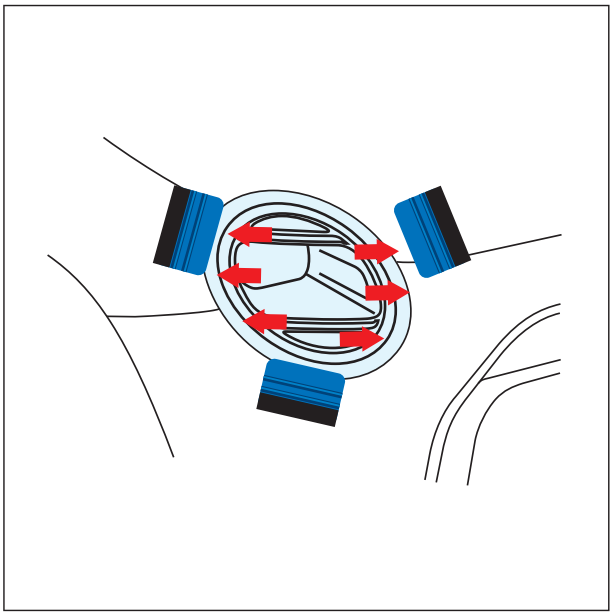
▷ フィルムが硬く感じる場合は、暖かい室内等でフィルムを温めてから貼り付けてください。◀

▷ 必ず糊の付いた面を車両に貼り付けてください。◀

▷ 貼り直す際は、手順1からやり直してください。◀

上側を固定した後、未固定部分が貼り付いていないか、フィルム内側の施工液を動かしながら確認してください。

▷ フィルムが硬い場合、伸ばしにくい場合等はスチーマーでフィルムを温めながら伸ばしてください。◀



3. 水分除去・乾燥

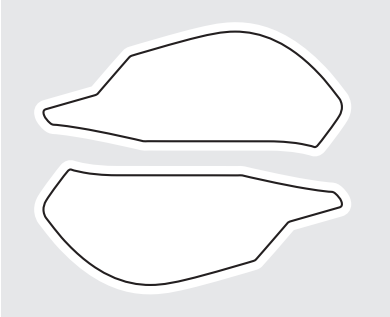
中央から左右に向けてスキージーを使用し、フィルムとヘッドライトの間に残った、IPA混合液（洗浄用アルコール）や施工液（リキッドを混合したゲル）、水分をかき出しながら圧着してください。

施工液の抜き漏れがないよう、シワを均等に整えながら、横方向に丁寧に抜いてください。

乾いたマイクロファイバー・タオル等で全体をやさしく拭き取り、施工液の抜き漏れ、ゴミの混入、気泡、浮き、エッジ部分の水分残りがないか確認してください。

ヒートガンを常に動かしながらフィルムのエッジ全体に熱を加え、浮きや水分残りがないよう、やさしく押さえて密着させてください。

▷ 施工後は、室内で十分に乾燥させてください。貼り付け後はフィルムの縁が剥がれる恐れがあるため、48時間は洗車や水に濡れる状況を避けてください。◀



ヘッドライト・プロテクション・フィルム（梱包例）

XPEL
インストレーションゲル（施工用ゲル）
8319 5BB55F2

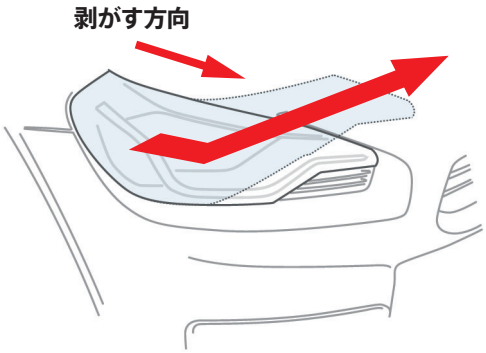
高粘度で濃厚な処方により、液だれや蒸発を
防ぎ、優れた密着性でゴミの付着を軽減します。
容量：3.78L

ブーストオン（施工用リキッド）
8319 5BB55F3

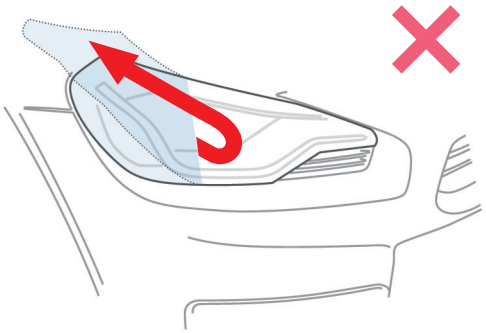
水抜けが良く、フィルムの滑りが良くなるため
位置合わせがしやすくなります。
界面活性剤を含んでおらず、粘着剤に悪影響を
及ぼしにくい仕様となっています。
容量：800mL

フィルムの剥がし方

フィルムを剥がす場合は、スチーマーで温めながら作業してください。
フィルムは、剥がしたい方向とは逆方向に引くイメージで、ヘッドライト面に沿ってゆっくり引っ張ってください。
上方向や反対側へ無理に引っ張ると、ヘッドライト表面のクリア塗装が剥がれる恐れがありますのでご注意ください。



ヘッドライト面に沿って、
ゆっくり引くイメージで剥がします。



反対側にめくるイメージで剥がすと
ヘッドライトにダメージが残ります。

剥がした後に糊が残った場合は、適切なクリーナーとやわらかいクロスを使用し、丁寧に除去してください。
金属製のヘラやカッターなど、ヘッドライトを傷つける恐れのある工具は使用しないでください。

作業後は、ヘッドライト表面にキズ、くもり、糊残り、変色などがないか確認してください。
剥がし作業に関するご不明点は、XPELへご相談ください。

施工手順について

ヘッドライト・プロテクション・フィルムの施工方法は、下記QRコードまたはURLより動画でご確認いただけます。

BMW
https://bmw.co.jp/construction-hpf

MINI
https://mini.jp/construction-hpf